

立正大学長野県同窓会創立 60 周年記念  
令和6年度立正大学長野県同窓会記念講演会

一般公開・どなたでも聴講できます

- 開催日 令和6年11月16日(土)
  - 会場 シルクホテル 〒395-0083 飯田市錦町1-10 ☎0265(23)8383
  - 主催 立正大学長野県同窓会南信地区会・立正大学長野県同窓会
  - 後援 伊那谷地名研究会
  - 構成 第1部 公開講演会 14:00~15:00  
質疑&懇談 15:00~15:30 司会 中島正韶
- 入場無料・事前申込不要 知人友人やご家族さまをお誘いお出でください

演題

『信濃に通ずる道の文化と地名』

—恩師 田中啓爾先生の塩尻を思い出に—

講師 菊地 恒雄 氏 (日本地名研究所 事務局長・研究員)



タウンニュース(令和6年4月12日)

プロフィール

立正大学文学部地理学科卒(昭和41年3月)。地理学研究会に所属し全国を巡る。<地域全体をどう捉えるか>を考える視点を学ぶ。卒後、小学校教諭。初任校では地域に入り込み、創立百周年記念誌づくりに奔走。2校目では分校の閉校式にも立ち会った。宿題は出さず、自身で調べる「課題主義」で、子どもたちとともに地域の昔話採集や地元の課題探しなど生きた教材を作り上げた。校長を経て地名研究に入る。日本地名研究所研究員・事務局長・『地名と風土』編集委員・川崎市地名研究会会長。講演会・臨地研修等の講師・地名研究関係著書執筆。

田中啓爾先生(1885年12月8日 - 1975年1月5日)の略歴

地理学者で主な専門は地誌学を中心とした人文地理学。地理教育論にも多大な功績があり、近代の日本地理学において非常に重要な人物。彼の門下には多くの地理教師・地理学者がいる。東京文理科大学名誉教授・立正大学教授。この間、「立正地理」の基盤を築く。国立公園審議会委員、日本地理学会会長などを歴任。著書に「地理学の本質と原理」「地理学論文集」(全4巻)、ベストセラーの「我等の国土」などがある。理学博士。

第2部 定期総会 16:00~16:45

第3部 懇親会 17:00~(19:00) 会費:5000円(当日、受付けでお願いします)